



2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年5月15日

上場会社名 株式会社ジモティー 上場取引所 東
 コード番号 7082 URL <https://jmt.y.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 貴博
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレート担当 (氏名) 堀 直之 TEL 03-6630-2450
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の業績 (2026年1月1日～2026年3月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	548	22.0	184	52.7	195	55.1	146	65.7
2025年12月期第1四半期	449	△4.1	120	△27.3	125	△24.0	88	△23.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	15.02	—
2025年12月期第1四半期	8.92	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	2,525	1,820	72.1
2025年12月期	2,450	1,694	69.1

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 1,820百万円 2025年12月期 1,694百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年12月期の業績予想 (2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,135	10.5	549	0.0	549	△1.2	380	△19.3	38.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期 1 Q	9,970,826株	2025年12月期	9,970,826株
② 期末自己株式数	2026年12月期 1 Q	215,854株	2025年12月期	195,054株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期 1 Q	9,756,191株	2025年12月期 1 Q	9,905,026株

(注) 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、2026年5月15日（金）に当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(セグメント情報等の注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果を背景として、緩やかな回復が期待される状況で推移いたしました。一方で、中東情勢の影響、金融資本市場の変動及び米国の通商政策をめぐる動向等、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。加えて、環境省においてリユース等の促進に関するロードマップ策定に向けた議論が進められており、リユース市場の拡大に向けた事業環境の整備が進展することが期待されます。

このような環境の中、当社はクラシファイドサイト「ジモティー」を通して、地域の情報が幅広く集まるプラットフォームを提供することで、地域の情報を可視化し、地域のモノや人のマッチングを推進してまいりました。当第1四半期累計期間におきましては、従来の下落要因となっていたiOSやブラウザ等のCookie規制等の影響が一巡し、広告売上が安定的に推移いたしました。加えて、前年度より進めていた漸次的改善の積上げにより、データベース連携やEC等のPVに依存しない売上が成長し、ネット売上が底堅く推移いたしました。

また、自治体連携リユース拠点「ジモティースポット（ジモスポ）」におきましては、当第1四半期累計期間にフランチャイズ店舗を新たに6店舗出店し、総店舗数は33店舗（前年同期比20店舗増）となりました。当第1四半期累計期間のジモスポ関連売上は前年同期比150.0%増と大幅な成長を遂げております。さらに、1店舗当たりの利益を大幅に成長させる施策として、「なんでも酒やカクヤス」と提携した不要品回収スポット「ジモティースポットミニ」を設置し、持込の利便性を飛躍的に高める取り組みを開始いたしました。加えて、株式会社サカイ引越センターをフランチャイズオーナーとし、地域住民からの持込に引越顧客からの不要品回収を加えた、従来の枠を超えたスキームでの店舗出店を進めております。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は548,198千円（前年同期比22.0%増）、営業利益は184,145千円（同52.7%増）、経常利益は195,235千円（同55.1%増）、四半期純利益は146,499千円（同65.7%増）となりました。

なお、当社はクラシファイドサイト運営事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載をしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は2,278,189千円となり、前事業年度末に比べ97,486千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が79,082千円増加、売掛金が32,861千円増加、未収入金が15,969千円増加したことによるものであります。固定資産は247,085千円となり、前事業年度末に比べ22,788千円減少いたしました。これは主に、投資その他の資産に含まれる繰延税金資産が20,631千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は2,525,275千円となり、前事業年度末に比べ74,698千円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は443,758千円となり、前事業年度末に比べ31,757千円減少いたしました。これは主に、1年内返済予定長期借入金が15,000千円減少、未払費用が8,576千円減少、未払法人税等が8,615千円減少したことによるものであります。固定負債は261,002千円となり、前事業年度末に比べ19,972千円減少いたしました。これは主に、長期借入金が20,001千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は704,760千円となり、前事業年度末に比べ51,729千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は1,820,514千円となり、前事業年度末に比べ126,427千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が146,499千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は72.1%（前事業年度末は69.1%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点で、2026年2月13日に「2025年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、当業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後業績予想を修正する必要がある場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,854,213	1,933,295
売掛金	173,409	206,271
前払費用	40,809	30,784
未収入金	74,871	90,841
その他	38,125	17,723
貸倒引当金	△726	△726
流動資産合計	2,180,703	2,278,189
固定資産		
有形固定資産	92,620	92,361
無形固定資産	14,259	13,327
投資その他の資産	162,994	141,396
固定資産合計	269,874	247,085
資産合計	2,450,577	2,525,275
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,463	9,221
1年内返済予定の長期借入金	95,000	80,000
未払金	43,090	48,759
未払費用	79,650	71,074
未払法人税等	41,372	32,756
契約負債	104,231	111,970
預り金	60,003	63,255
その他	35,704	26,719
流動負債合計	475,516	443,758
固定負債		
長期借入金	266,664	246,663
資産除去債務	14,310	14,339
固定負債合計	280,974	261,002
負債合計	756,490	704,760
純資産の部		
株主資本		
資本金	308,657	308,657
利益剰余金	1,553,764	1,700,263
自己株式	△168,377	△188,448
株主資本合計	1,694,044	1,820,471
新株予約権	42	42
純資産合計	1,694,086	1,820,514
負債純資産合計	2,450,577	2,525,275

（2）四半期損益計算書

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）	当第1四半期累計期間 （自 2026年1月1日 至 2026年3月31日）
売上高	449,350	548,198
売上原価	49,894	39,722
売上総利益	399,455	508,476
販売費及び一般管理費	278,826	324,331
営業利益	120,629	184,145
営業外収益		
受取利息	477	1,572
預り金失効益	742	1,272
補助金収入	4,000	9,227
雑収入	261	317
営業外収益合計	5,481	12,388
営業外費用		
支払利息	162	1,171
支払手数料	—	80
雑損失	34	46
営業外費用合計	197	1,298
経常利益	125,913	195,235
特別損失		
固定資産除却損	—	71
特別損失合計	—	71
税引前四半期純利益	125,913	195,164
法人税等	37,487	48,665
四半期純利益	88,426	146,499

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）

当社は、クラシファイドサイト運営事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間（自 2026年1月1日 至 2026年3月31日）

当社は、クラシファイドサイト運営事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年11月26日開催の取締役会に基づき、東京証券取引所における取引一任契約に基づく市場買付により、普通株式20,800株の取得を行いました。この結果、当第1四半期会計期間末において自己株式が188,448千円となり、前事業年度末に比べ20,071千円増加いたしました。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	4,505千円	6,287千円